

令和7年度 第1回運営協議会 記録

令和7年7月11日(金)

10:00～本校会議室にて

出席者

- ・立川 仁典 (横浜市立大学 教授)
- ・田中 良樹 (横浜市立本牧中学校 校長)
- ・佐久間 弘子 (本牧緑ヶ丘町内会 会長)
- ・遠藤 五郎 (本牧緑ヶ丘自治会 会計)
- ・直井 ユカリ (牧陵会 会長)
- ・小島 淳子 (牧陵会)
- ・田中 くみ子 (後援三徳会 理事長)

本校より

- ・坂元(校長) ・上原(副校長) ・高木(教頭) ・松井(進路 G) ・亀井(教務 G)
- ・保田(研究 G) ・服部(生徒 G) ・羽鳥(安全 G) ・田村(広報 G)

記録

- ・牧内(進路 G) ・望月(進路 G)

欠席者

- ・新井 立夫 (文教大学 教授)
- ・増田 宣明 (横浜市立仲尾台中学校 校長)

- ・校長挨拶
- ・各委員自己紹介
- ・職員自己紹介
- ・運営協議会会長選出 立川先生にお願いいただく(拍手で承認)

校長より挨拶ののち、各 G より活動報告

進路 G

- ・昨年度は国公立大学進学数が増加
- ・進路説明会を平日放課後に開催し、多くの保護者が参加
- ・今後も保護者と連携して進路指導を行う予定

教務 G

- ・ ICT 端末の活用をさらに強化
- ・ 多様な教育活動の実施を目指す

研究 G

- ・ SSH 一期生が卒業
- ・ 成果と課題を全職員で共有し、改善へ取り組む

生徒 G

- ・ 生徒主体の行事運営を推進中
- ・ 改善の余地もあり、生徒と共に取り組んでいきたい
- ・ 文化祭アンケートで他者尊重に関する好結果（9 割以上）

安全 G

- ・ 「自由」と「他者尊重」のバランスを生徒に再指導予定
- ・ 学校生活アンケートを全員に実施し、支援体制を整備
- ・ 担任に限らず、職員全体で対応できる体制づくりを強化

広報 G

- ・ 昨年度は人員交代で HP 更新が滞った、改善予定
- ・ 生徒の主体性を外部へ発信する方法を模索中
- ・ 地域行事参加を通じて、社会性や貢献力を育てたい
- ・ 地域の方に生徒へ正直な声を届けてほしい

出席者より質疑など

- ・ 意欲的な高校生がいるので、地域からぜひ声をかけてほしい
- ・ 高校生の「地域」は幅広いが、地元との相互発信が鍵
- ・ 中学と高校では求められるものに違いを感じる
- ・ 教室に入れない生徒に柔軟に対応する必要あり
- ・ 他校の先進的な取り組みを参考にしてほしい

副校長

- ・ 特色部会：SSH、授業改善、進路に関する協議
- ・ 連携部会：地域や牧陵会などとの連携に関する協議
- ・ 委員割り振りは学校側で行う

- ・次回は全体会のあと、分会での実施を予定
- ・中学校との地域連携に関する助言を希望
- ・100周年では地域との関わりが少なかった

出席者 A

- ・町内会の祭りはコロナで中断していた
- ・学校との連携がなかったのは反省点
- ・若手役員が増えてきているが、人手不足は課題

出席者 B

- ・生徒の居住範囲が広く、地域連携は難しいと感じる
- ・地域行事には無理なく参加できる範囲でよい
- ・町内会が高齢化が進み、継続が困難なケースも
- ・市主導の取り組みに参加する方法もあり
- ・地域や学校を愛する経験は、将来の活躍につながる
- ・若いうちに地域での体験をぜひしてほしい

校長

- ・防災面では生徒との連携より、学校施設の活用が重要
- ・協定はあるが現在の教職員はその内容を把握していない
- ・保護者目線で生徒活動への意見をほしい
- ・数学Ⅱの習熟度差に対応し、2年生で小集団授業を導入
- ・数学が理系進学断念の一因、小集団で対応を図る
- ・少人数制で声かけしやすくなったが、優秀層対応が課題
- ・数学は2年生まで全員が履修するため、対応を2年生に設定

出席者 C

- ・子どもが楽しく通っており、表現力の成長も感じる
- ・高校の授業見学は初めてで、校内がきれいで印象良好
- ・一足制は素晴らしく、清掃はどうしているかと質問

出席者 D

- ・100周年式典に参加できず残念
- ・生徒による学校説明は誇りと主体性の表れ
- ・地域連携はボランティア活動と同様、社会性を育む

出席者 F

- ・進学実績（特に国公立）は大きく伸びた
- ・理系人材の育成や博士課程の拡充は国の方針と一致

出席者 E

- ・3年生の自由な雰囲気に驚いた
- ・アメリカの学校のような印象
- ・のびのびと学べる環境が整っていると感じた

校内見学・感想

- ・女子生徒が元気で活気あり
- ・若い教員が熱心に指導
- ・ICT 活用が効果的で、モニタと黒板の併用が良い
- ・スマホ慣れした生徒には学習用との切り分けが必要
- ・清掃は生徒が担当、保護者にも見学機会を設けたい